



# 関東スプリントセレクション

## 失格を防ぐための各種施策

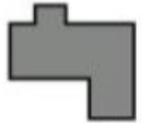
2022年7月5日

EA 谷野 文史

関東地区スプリントセレクションにおいて、競技者の失格を可能な限り防ぐため各種施策を実施する。

# ①立入禁止記号の明示:プログラム(対応済み)

スプリント通過禁止表記一覧

	201 通行不能ながけ
	301 渡れない水域
	410 通行不能な植生
	515 通行不能の壁
	518 通過不能の柵・手すり
	520 立入禁止区域
	521 建物
	708 立入禁止の境界
	709 立入禁止区域

## ②現地の様子の明示:プログラム(対応済み)

競技者向け

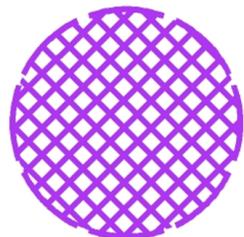


- 競技者が誤って立ち入るのを防ぐため、植え込み等を表す通過不能な植生や通過不能の柵、渡れない水域の不明瞭な隙間などに青黄テープを巻いてある箇所が存在します（左図①②③）。
- なお、地図上にこのテープに関する表記はありません。また、競技性向上のため、人工的な立入禁止の境界、通過禁止の道を設けています（左図④⑤）。
- さらに、視認性の悪い花壇や植生保護区域の立入禁止区域の境界には青黄テープを巻いてあります（下図⑥）。

## 通過禁止の地図記号

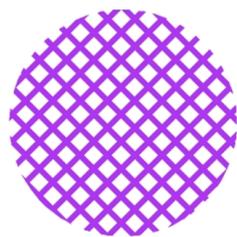
黄色ハイライト箇所は、  
プログラムより追記事項

### 709 立入禁止区域 Out-of-bounds area



・破線あり  
破線で囲まれた立入禁止区域は、一部現地に青黄テープが設置されています。

⇒通過かつ競技上の優位が認められる場合は、監視員の判断をもって失格といたします。



・破線なし  
破線で囲まれていない立入禁止区域は、現地に青黄テープが設置されていません。

⇒主に他の公園利用者の安全のために設けているため、監視員より立入防止を呼びかけます。また、通過した場合も競技上優位とならないため、失格とはいたしませんが、立ち入らないようにしてください。

- 競技者がどのような行動をとった場合に、失格となるのかについてを前日に公表を行う、公式掲示板にて明示いたします。
- 左図は、公表イメージです。(昨年度関東スプリントセレクション公式掲示板より引用)

# ④ 監視基準の統一：運営マニュアル(対応予定)

運営者向け

## Area 2

### ○業務概要

- A:立入禁止エリア侵入および横断不可箇所横断者のゼッケンNo.を記録する。
- C:横断不可箇所を横断しないように呼び掛ける。
- E:人口柵やテープ等設置の維持(ex.柵をたてなおす、テープを補強する、、、)
- F:ユニット転倒箇所を設置しなおす。
- G:体調不良者の者への救護を行う。



©Fumichika Tanino

6

- 運営者の中に選手の立入禁止区域の立入および通過を監視する監視員を設けます。
- どのような行動をとった場合に失格となるかについて、監視エリアごとに整理し監視基準の統一を図る。
- なお、本セレクションでは監視員を配置した通過禁止領域については、声掛けを行い、選手の侵入の阻止を行う。
- 左図は、イメージです。(昨年度関東スプリントセレクションマニュアルより引用)

# ⑤立入禁止テープ設置地図の作成: (対応予定)

運営者向け



- 前日・当日の運営者の設置にあたり、テープ等のミス設置を防止するため、運営者向けのテープ等設置地図を作成いたします。

# ⑥現地の様子の明示：会場(対応予定)

 <p>518</p> <p>①通過不能の柵の隙間</p> 	 <p>410</p> <p>②藪の隙間</p> 	 <p>301</p> <p>③渡れない水域の視認性の低い箇所</p> 
 <p>708</p> <p>④人工的な通過禁止場所</p> 	 <p>708+709</p> <p>⑤通過禁止の道</p> 	 <p>520</p> <p>⑥立入禁止区域</p> 

➤ 会場に、現地と同様の立入禁止テープの設置例を展示いたします。